



キャベツ編



病害虫注意報
2019年7月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください

育苗期・定植時のおすすめ防除

この時期の防除は、残効の長い粒剤や灌注剤を用いての省力化がおすすめです

は種時おすすめ薬剤

ダントツ粒剤

アブラムシ類・ハマダラメカ

0.25g/株

覆土後セル成型育苗トレイまたは
P-P-Pottの上から散布する
(は種時/1回)



定植前おすすめ薬剤

ベリマークSC

おすすめ!

アブラムシ類・ウハ類・コナガ・アザミワタ類

ハマダラメカ・ネリムシ類・ヨトウムシ・ハスモンヨトウ・アムシ

400倍 灌注 0.5L/セル成型育苗トレイ1箱
またはP-P-Pott1冊
育苗期後半～定植当日/1回



プリンス粒剤

コナガ・ハマダラメカ

20～30g/セル成型育苗トレイ1箱

またはペーパーポット1冊上から均一に散布
(は種時～定植前/1回)



プレバソフアブル5

育苗期後半～
定植当日/1回

ヨトウムシ・カブラハバチ
ネリムシ類

100倍 灌注
0.5L/セル成型育苗トレイ1箱
またはペーパーポット1冊

ウハ類

500倍 灌注 苗地床 2L/m²

コナガ・ハマダラメカ
アムシ・ハスモンヨトウ

上記両方登録あり



コナガやシロイチモジヨトウに
効果の高いベリマークSCの
灌注処理がおすすめです

※弊社試験結果より



灌注処理剤の上手な使い方

- ・ 灌注処理は定植3～5日前が最適です
- ・ 定植数日前に処理して、十分に成分を吸わせることで高い効果を発揮します

粒剤処理2週間前後、または害虫発生時は、適宜散布剤による防除を行ってください

薬剤名	希釈倍数	収穫前日数/回数	散布可能な葉数
チューンアップ顆粒水和剤	2,000～3,000倍	前日/ー	子葉
プレオフロアブル	1,000倍	7日前/2回	子葉
アフーム乳剤	1,000～2,000倍	前日/3回	0.5葉
スピノエース顆粒水和剤	2,500～5,000倍	3日前/3回	1.0葉
エルサン乳剤	1,000～2,000倍	14日前/2回	1.0葉

根こぶ病にお悩みの方はこちら!

ネビライト粉剤

20～30kg/10a

定植前/全面土壌混和

2回以内

15kg袋



灌注処理にプラス1

ファイトオーツー 1000倍

同時灌注で効果アップ☆

- ▶ 暑さによる根痛み防止
- ▶ 毛細根の充実
- ▶ 徒長防止



肥料登録
生第83241号